

2021 年 9 月 2 日 株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、ノーコードで機械学習を支援する「Dataiku」 の販売代理店契約を締結し、データサイエンスの民主化を支援

~AI を活用したデータ分析を、広範な企業で導入・活用できるよう支援~

株式会社野村総合研究所(以下「NRI」)は Dataiku, Inc.(以下「Dataiku(データイク)社」)と、9 月 2 日に Dataiku 社製品の販売に関する販売代理店契約を締結しました。Dataiku 社は、企業が様々なデータを分析し、その結果を活用した'機械学習モデル'¹の運用管理まで行える AI・機械学習のプラットフォーム(Dataiku)を提供しています。NRIでは、Dataiku を活用し、社内のデータサイエンティストや AI エンジニアが、'データサイエンスの民主化'²を目的とするソリューションを企業向けに提供していきます。

現在、国内ではあらゆる分野で AI によるデータ活用の取り組みが進んでいます。しかし多くの企業では、「データ収集・整理の仕方」、「AI の導入効果が得られるか」、あるいは「AI の導入を先導できる人材の不足」といった問題を抱えています。また、PoC(概念実証)、PoV(価値実証)、本番運用といった活用段階に応じて、直面する課題や適切な対応策も異なります。

Dataiku の特長は、プログラムコードの知識等がなくても使える'ノーコード・ローコード'³に対応していることであり、日々の業務に組み込まれ、あらゆる人々の意思決定を強化するような'Everyday Al'⁴の実現を、世界中でリードしています。また、データ分析に関わる様々な役割を持った関係者のコラボレーションが可能で、データの前処理・モデル構築・運用・可視化という一連の業務プロセスをワークフローの形で表現し、コーディング作業なしで操作できることも特長のひとつです。そのため、データサイエンティストが持っている知見・ノウハウが比較的容易に形式知化でき、コーディングをしないビジネスユーザーもデータにアクセスして分析を進められるため、データサイエンスの民主化の推進や、分析結果の業務への組み込みが容易となります。

NRIでは、データサイエンスに関する顧客企業の課題を解決すべく、社内の資格認定制度や教育制度の充実、関連技術や応用例などの対外情報発信、国内外の有益なツールの技術評価・活用検討などに力を入れてきました。さらに、2021年4月、NRIの未来創発センター内に「データサイエンスラボ」を新設しました。この組織では、社内で当該分野に強みを持つコンサルタントと AI エンジニアの協業を促進し、顧客企業に対して AI やデータ活用を推進する体制の強化を図っています。データサイエンスを共通言語としつつ、顧客企業のビジネスや業務システムを深く理解したコンサルタントと、データ活用のためのツールやクラウド技術に精通した AI エンジニアが一体となって、顧客の業務効率化や新サービスないしビジネスモデルの開発を支援しています。

今後は、Dataiku 社のソリューションを活用し、AI の活用段階に応じて、日本の顧客企業の業種・業界・分析テーマに適合した形でソリューション・サービスを開発・提供していきます。また、NRI 社内の人材育成プログラムにおいて、Dataiku を活用しつつ、データサイエンス分野における技術者の育成や支援体制の強化を図ります。さらに、学術機関や関連するコンソーシアムへの参加を通じて、Dataiku を活用した次世代のデータサイエンティストの育成プログラムを検討中です。

NRIは、今後もデータサイエンスの民主化・高度化に向けたツール活用と、社内外のデータサイエンティスト人材の育成を一層強化し、企業や社会の DX (デジタルトランスフォーメーション) を支援していきます。

■ Dataiku アジア太平洋地域パートナーシップ事業統括 Jiunn Hao Choo 氏のコメント:

「NRI との協業は、日本のビジネス拡大にとても重要なマイルストーンであります。NRI の高度なデジタルソリューションサービスと共に Dataiku の Everyday AI のビジョンを生かし、日本のお客様のビジネスの成功に貢献して参ります。」

■ Dataiku アジア太平洋地域 日本・韓国地域統括 William Hong 氏のコメント:

「NRI を代表するデータサイエンティストと業界トップクラスのデータ分析サービス、経験、ノウハウは、日本市場にビジネスを本格的に展開していく Dataiku にとって、大変貴重なご支援であり、Dataiku の AI for Everyone の価値提供を最大化できると確信しております。」

<Dataiku の会社概要>

社名	Dataiku, Inc.
事業内容	卓越したビジネス成果のためにデータの活用を仕組み化する、世界をリードする
	Everyday AI のためプラットフォーム Dataiku を提供します。Dataiku は、データや
	AI の活用を日々のものとすることで、個々の従業員の創造性を引き出し、あらゆる規
	模の企業、あらゆる業界の企業において全社的な成功を実現します。
設立日	2013 年

本社所在地	902 Broadway, Floor 8, New York, New York, 10010, US
代表者	Florian Douetteau
URL	https://www.dataiku.com/
	https://www.dataiku.com/ja/

1機械学習モデル:

既存のデータから、データの背景にあるルールやパターンを、機械的に学習し、未知の結果を予測するための数理モデルのこと。モデルの成果を業務で活用するためには、高い予測精度と、情報システムに組み込んだ運用管理が重要となります。

2 データサイエンスの民主化:

専門的な知識・能力を持ったデータサイエンティストだけが企業のデータ活用に関わるのではなく、一般社員も含めて データ活用の取り組みに参加させること。

3 /- \neg - $^{+}$ · \neg - \neg - $^{+}$:

プログラムコードを記述するコーディング作業なしに **GUI** 操作のみで(ノーコード)、もしくは、わずかなコードの記述のみ(ローコード)で、データ加工、機械学習モデル作成・評価、デプロイの一連の機械学習処理が実行可能であること。

⁴ Everyday AI:

データの活用が日々のものとなること。AI の利用が毎日の業務プロセスに溶け込み絡み合い、ビジネスの一部になっている様子。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 松本、梅澤

TEL: 03-5877-7100

E-mail: kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 DX 生産革新推進部 島、データサイエンスラボ 広瀬

E-mail: bit-labs-analytics@nri.co.jp